

新しい夫

聖書：ローマ 7:2-6

I. キリストは新しい夫です——ローマ 7:2-6 :

- A. 再生された存在として、男の信者も女の信者もキリストが彼らの夫であり、そして彼らは彼の妻の一部です。
- B. 真のクリスチャンはみな、キリストが彼らの夫です。しかし、残念なことに、多くの者は、彼を夫として知っていません。

II. わたしたちの古い人、古い夫は、十字架につけられました :

- A. ローマ第 7 章 2 節から 4 節前半は、二人の夫を見せています：
 - 1. 第一の夫、古い夫は、第 6 章 6 節で述べられている古い人であり、キリストと共に十字架につけられました。
 - 2. 第二の夫、新しい夫は、第 7 章 2 節から 4 節で述べられており、それはキリストです。
- B. わたしたちの古い人、すなわちわたしたちの古い夫は、キリストと共に十字架につけられたので、わたしたちは彼の律法から解放されており、そして新しい夫、すなわち、永遠に生きている方であるキリストに結合されています。
- C. 信者として、わたしたちは二つの身分を持っています：
 - 1. 第一のものは、墮落した古い人としてのわたしたちの古い身分です。この古い人は、神に依存する妻という本来の地位を捨てて、夫またかしらという思い上がった地位を取って、神から独立しています。
 - 2. 第二のものは、再生された新しい人としてのわたしたちの新しい身分です。この新しい人は、神に対する真の妻としての、わたしたちの本来の正しい地位へと回復されており、神に依存し、神をわたしたちのかしらとしています——イザヤ 54:5. I コリント 11:3。
 - 3. わたしたちはもはや古い夫という身分を持っていません。なぜなら、わたしたちは十字架につけられたからです。
 - 4. わたしたちは今や正しい妻という新しい身分だけを持っています。その中でわたしたちはキリストをわたしたちの夫としています。そしてわたしたちはもはや古い人にしただがって生きるべきではありません。すなわち、もはや古い人をわたしたちの夫とするべきではありません。
- D. 律法は、古い夫(古い人)のために意図され、古い夫(古い人)に対して与えられたので、古い人の死はまた、キリストの体を通してわたしたちを律法に対して死なせました。

III. わたしたちの古い人はキリストの体を通して、律法に対して十字架につけ

られました。それは、わたしたちが別の夫、すなわち死人の中から復活させられたキリストと結婚するためです——ローマ 7:4 前半：

- A. この「結合」が示していることは、妻としてのわたしたちの新しい身分において、わたしたちがキリストの復活の中で、パーソン、名前、命、存在において復活のキリストと有機的な結合を持っているということです。今や、わたしたちは新しい夫であるキリストと結婚しています——Ⅱコリント 11:2。
- B. キリストはわたしたちの夫ですから、わたしたちは彼に依存し、彼をわたしたちのかしらとしなければなりません——エペソ 5:23：
1. キリストをわたしたちの夫とすることの意味は、わたしたちであるすべて、わたしたちが持っているすべて、わたしたちが行なうすべてを終結させて、あらゆることにおいて彼に信頼するということです。
 2. キリストをわたしたちの夫とすることの意味はまた、わたしたちがキリストの中へと信じるということです。
 3. わたしたちは、もはや自分自身によって生きるべきではなく、キリストによって生きるべきです。わたしたちは、キリストにわたしたちに代わって生きていただかなければなりません。
 4. わたしたちはもはや夫ではありません。古い人としてのわたしたちは十字架につけられました。今やキリストがわたしたちの夫です。
- C. キリストは、わたしたちのかしらであるだけでなく、わたしたちのパーソンとわたしたちの命でもあります——コロサイ 3:4。
- D. 一人の人が三一の神の中へと信じてバプテスマされる時、彼は別のパーソンと関係を持つようになります。すなわち、彼は別のパーソン、キリストと結婚します。

IV. 妻として、わたしたちは神に対して実を結びます——ローマ 7:4 後半：

- A. わたしたちは復活の中において、神に対して生きるとき、神に対して実を結びます。
- B. 再生された人として、妻として、わたしたちは神に対して実を結びます。これが意味することは、わたしたちの行なうあらゆることが、今や神と関係があるということです。
- C. ここに、死と神との間の鮮やかな対比があります。
- D. 「神に対して実を結ぶ」という句は、神が実として生み出されることを意味します：
1. こういうわけで、わたしたちであるすべてとわたしたちの行なうすべては、生ける神でなければなりません。
 2. わたしたちは神を生み出して、神のあふれ流れとしなければなりません。このようにしてわたしたちは、わたしたちの実としての生ける神を持ち、

神に対して実を結ぶようになります。

- V. わたしたちは、縛られていた律法に対して死にました。それは、わたしたちが律法から解放されるためです。わたしたちは、妻また新しい人として、もはや律法の下にいません——ローマ 7:6 :
- A. 律法は神を描写し、定義しています——レビ 19:2。
 - B. こういうわけで、律法は墮落した人に対して、多くの要求と規定を持っています。そして、そうすることによって、律法は罪を罪として識別し、人を罪の認識へと導きます——ローマ 3:20, 4:15, 5:20。
 - C. このようにして、人は律法によって暴露され、征服されます——3:19。
- VI. 妻としてわたしたちはまた、文字の古さの中ではなく、霊の新しさの中で主に仕えるべきです——ローマ 7:6 :
- A. 第 6 章 4 節には、命の新しさがあり、それはわたしたちの生活のためです。第 7 章 6 節には、霊の新しさがあり、それはわたしたちの奉仕のためです：
 - 1. 命の新しさは、わたしたちがキリストの復活と結合されることからやって来るものであり、わたしたちの日常生活の歩みのためです。
 - 2. 霊の新しさは、わたしたちが律法から解放されて、復活したキリストに結合されることからやって来るものであり、神に対するわたしたちの奉仕のためです。
 - 3. 霊の新しさも命の新しさも、古い人が十字架につけられた結果です。
 - B. 命の新しさも霊の新しさも、その霊と関係があります：
 - 1. 命の新しさは、復活の中にあるキリストご自身と関係があり、彼は命を与える霊です——I コリント 15:45 後半。
 - 2. 「霊の新しさ」という句の中の「霊」は、わたしたちの再生された人の霊を指しており、その中にその霊としての主が住んでいます——II テモテ 4:22 :
 - a. わたしたちは霊の新しさの中で仕えることができます。なぜなら、神はわたしたちの霊を更新してくださったからです。
 - b. わたしたちの再生された霊に関するあらゆることは、新しいです。
 - c. わたしたちの再生された霊は、新しさの源です。なぜなら、主、神の命、聖霊は、わたしたちの再生された霊の中におられるからです。
 - d. わたしたちの再生された霊の中にあるあらゆるものは、新しいです。わたしたちの再生された霊の中には、新しさだけがあります。
 - C. わたしたちが認識する必要のあることは、わたしたちが新しい人として、古い人の律法から解放されており、わたしたちの新しい夫、復活したキリストに結婚させられているということです。それはわたしたちが神に対して実を結び、霊の新しさの中で主に仕えるためです。